

## 12 月 20 日 : 大型株のボラティリティが高まり、週明けの VN 指数は反落

大型株のボラティリティが高まったことで、この日の VN 指数はやや慌ただしい値動きとなった。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.17% 安の 1,477.33 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 304 銘柄が下落、163 銘柄が上昇した。

売買高は約 9 億 6,340 万株で、売買高は約 28 兆 9,000 億ドンとなった。

VN30 指数は変わらずの 1,513.60 ポイントで、この日の取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、18 銘柄が下落、10 銘柄が上昇した。

なかでも主力株は大きく動いた。値下がり銘柄を確認すると、ビンググループ (VIC)、ペトロリメックス (PLX)、ペトロベトナムガス (GAS) はそれぞれ 2% 下落。ベトナムゴム工業グループ (GVR)、バオベトホールディングス (BVH)、ヴィエティンバンク (CTG)、フーニョアンジュエリー (PNJ)、ビンホームズ (VHM)、モバイル・ワールド・インベストメント (MWG)、軍隊商業銀行 (MBB) はそれぞれ 1% 以上値を下げた。

その一方で PV パワー (POW) は 7% のストップ高をつけた。TP バンクは 4% 高、ベトナムバンク (VCB)、マサングループ (MSN) も 3% 高とそれぞれ上昇した。

鉱業セクターはさえない値動きで、ペトロベトナム・ドリリング (PVD)、ペトロベトナム・テクニカルサービス (PVS)、ビナコミン・ベトバック鉱業 (MVB) 2% を超える下げとなった。他にもタイグエン鉱業 (TNT) が 4% 安、アジア鉱産 (AMC) が 5% 安と大きく売られた。

一方証券株は好調で、なかでもティエンベト証券 (TVS) は +7% のストップ高をつけた。VN ダイレクト証券 (VND)、チーベト証券 (TVB) も 6% を超える上昇となっ

た。他にもベトナム商工証券（VIG）が4%高、ヴィエティンバンク証券（CTS）が3%を超える上昇となった。

セクター別では全25業種のうち、小売、不動産、保険、情報技術、卸売、石油ガス、ゴム製品、物流を含む15業種が売られた。

その一方で、値上がり業種には銀行、証券、ヘルスケア、農業、食品飲料、建設資材、建設が含まれた。

ハノイ市場のHNX指数は0.35%安の454.59ポイントで取引を終えた。

売買高は1億2,080万株、売買代金は3兆5,000億ドンを超えた。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。